

1. 導入

担当 寺田 実

居室 西2 510

オフィスアワー 月曜昼休み (それ以外でもメールでアポイント可)

授業ウェブページ

<http://pr.cei.uec.ac.jp/~terada/lectures/comporg/2018/>

1.1 授業の進め方

(ごらんのとおり)座学

出席とります; 「出席点」はありません

(参考: 電気通信大学情報理工学部履修規程第9条

「一つの授業科目の出席時間数が、その総授業時数の3分の2に達しない者には原則としてその授業科目の受験を認めない。」)

このファイル(講義メモ)をウェブページで公開

板書に相当

暫定版を前週金曜にアップロード(努力目標)

ながめておくと予習になる

ハードコピーやPC/タブレットに入れて持ってくるとよからう

確定版を授業後にアップロード

手書きのメモも授業後に公開

中間試験と期末試験を予定

過去の問題をウェブページで公開してます

1.2 参考書

尾内 理紀夫「コンピュータの仕組み」(朝倉書店, 情報科学こんせぶつ 1)

丸岡 章「コンピュータアーキテクチャ」(朝倉書店, 電気・電子工学基礎シリーズ 17)

パターソン&ヘネシー「コンピュータの構成と設計」(上)(下) 日経BP社

1.3 何を学ぶか - 「計算機の仕組み」

(1) 計算機の基本的構成

構成要素

扱うデータの形式

(2) 計算機がプログラムを実行する仕組み

機械命令とアセンブリ言語

MIPS

(3) 計算機の高速化の手法

パイプライン処理

キャッシュメモリ

仮想記憶

(参考)

「GPUを支える技術」(技術評論社)の序文

"本書について"

...本書では、汎用CPUの基本的な処理方法の概念は
おおよそ理解があるという想定で解説を行っています。...

"必要となる前提知識について"

...本書を読むために必要となる前提知識はそれほどありません。

以下のような基礎知識があれば、より読みやすいでしょう。

- 命令フェッチから演算に至るプロセッサの動作原理

- C言語の基礎知識

- 並列処理を行う場合の問題点

こういった予備知識を培うのが本科目の目標

1.4 準備 - プログラムに何ができるか

「基礎プログラミング」の復習

これくらいのことはわかっているももらいたい

ちゃんとわかってないと、この先がたいへん

プログラム実行のモデルを頭の中に持つ

とりあえず C言語で

変数

```
-----  
int x;  
-----
```

変数はメモリ内の「ハコ」
メモリって何？

配列

```
-----  
int v[10];  
-----
```

上例は添字は0から9まで
連続したハコがメモリ上にとられる
連続って何が連続？

代入

```
-----  
x = 10;  
y = 20;  
x = y;  
y = x;  
-----
```

ハコの中身を上書きする

式の計算

```
-----  
x = x + 1;  
-----
```

いろいろな演算

加減 (+-)

乗除 (* /), 余り (%)

シフト (>> <<)

比較 (== != > >= < <=)

数値のデータ型のいろいろ

```
-----  
int m;  
short n;  
float a;  
double b;  
-----
```

整数型と浮動小数点数型(実数型)

「ビット数」「長さ」

「表現可能範囲」「精度」

条件分岐

```
-----  
if(x < 0){  
    x = -x;  
}  
-----
```

C言語：条件式は整数値の値
真は「非ゼロ」、偽は「ゼロ」

繰り返し

```
-----  
n = 0;  
sum = 0;  
while(n < 10){  
    sum = sum + n;  
    n = n + 1;  
}  
-----
```

どういう順番で実行されるか

手続きと関数

宣言のしかた

呼出のしかた
引数
戻り値
ローカル変数とは

```
-----  
int sum(int x, int y){  
    int z;        // ローカル変数  
    z = x + y;  
    return z;  
}  
  
int main(){  
    int x;        // ローカル変数  
    x = sum(10, 20);  
    printf("%d\n", x);  
}  
-----
```

再帰的な関数呼び出し
recursive call

階乗を漸化式で書くと
$$\text{factorial}(n) = n * \text{factorial}(n-1) \quad (n > 0)$$
$$1 \quad (n = 0)$$

```
-----  
int factorial(int n){  
    if(n == 0){  
        return 1;  
    } else {  
        return n * factorial(n-1);  
    }  
}  
  
int main(){  
    int m;  
    m = factorial(3);  
    printf("%d\n", m);  
}  
-----
```

再帰呼び出しの実行のようす

```
factorial(3)  
  if(n==0)? - no  
  return 3*factorial(2)  
  | factorial(2)  
  |   if(n==0)? - no  
  |   return 2*factorial(1)  
  |   | factorial(1)  
  |   |   if(n==0)? - no  
  |   |   return 1*factorial(0)  
  |   |   | factorial(0)  
  |   |   |   if(n==0)? - yes -- return 1  
  |   |   |   return 1*1  
  |   |   return 2*1  
  |   return 3*2
```